

令和6年度 六角橋地域ケアプラザPDCAシート_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

— 総括表 —

◆ 事業計画

地域の現状

【白幡地区】人口:13888人 高齢化率:22.9%(2023年9月)
起伏に富み急坂や段階が多い丘陵地。居住エリアにより小学校区や利用駅の違いがある。ほぼ全ての町会が会館を有し、独自に町内会活動や会合が行える環境が整っている事もあり、単位町内会での活動を多く行っている。ケアプラザまでは急坂を登らなければ行くことができない為、積極的にケアプラザが地区へ出向き、事業を行う中、身近な集いの場としての地域カフェ活動の開催に至った。今後も積極的に出向いて継続していく必要がある。

【神北地区】人口:11197人 高齢化率:22.0%(2023年9月)
上麻生道路周辺の平地側と神奈川大学へと続く丘陵地に大きく分かれる地区特性を有する。交通の便のよい立地の良さから、近年平地側ではマンション建築が進む一方で、山側を中心とした独居高齢者や高齢夫婦世帯が多い地域もあり、地形を基に課題も異なる傾向がある。山側では市営バスの路線の廃線等により日頃の買い物や移動に課題が上がったことから2019年に、お買い物シャトルの運営が始まり、現在2エリアで運行している。一方平地側では新規居住者の流入により町会加入率の低下などつながりに課題を感じているとの声が聞かれ地域カフェ等集いの運営が盛んに行われている。

【六角橋地区】人口:13739人 高齢化率:23.3%(2023年9月)
2路線の電車の駅が近く、バスの運行も多い上麻生線沿いの地域であり、交通の便が非常に良い地区である。自治町内会館がない所が多く活動場所に偏りがある。また、地区社会福祉協議会を中心に、「子育て広場」をケアプラザと共催で開催するなど、子育て支援にも力を注いでおり、支え愛プランにも子どもに向けた支援を主軸にまちを挙げた子育て支援を盛り込んでいるのも特徴である。また、神奈川大学の学生との連携も強く、まちと学生をつなぐ取り組みの中から、「オレンジプロジェクト」等の企画が誕生し、継続、発展をしている。

今後の方向性

地域アセスメントを基に、幅広い世代を対象とした事業の展開を行っていく。中でも、地域ケアプラザの特性と地域の専門機関とのつながりを活かし、より専門的なサポートを必要とする子どもたちへの支援に注力していく。

また、地域での居場所、通いの場のひろがり、継続により、ゆるやかな見守りの場にもつなげ、地域ケアプラザの機能を知っていただく機会を維持し、介護予防の支援、サポートを必要とする方の早期発見の場となるように活動していく。

今年度の重点的な取組

新規	継続	— 具体的な取組内容 —
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<p>1-2 地域アセスメント</p> <ul style="list-style-type: none"> ○通いの場での課題や要望を5職種で検討するとともに集まりの場に参加しニーズの把握をする。 ○ケアプラザ独自で作成したお誘いシートを活用する。 ○必要に応じ区役所との定例カンファレンス、地区別グループ打合せ、民児協定例会等で情報共有する。 ○出張で介護予防講座を開催し通いの場へ参加できるように支援する。 ○外国につながるもつお子さんに対しての学習支援を周知していく。 ○地域カフェMAPの更新。 ○元気づくりステーションや体力測定の場を利用し、フレイル状況や困りごとの情報収集をする。 ○出張介護予防教室やポールウォーキングの開催。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<p>1-5 ネットワークの構築・支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ○国際交流ラウンジとの関係構築 ○学習支援サポート ○神奈川大学ボランティア連携 ○スクールソーシャルワーカーとの情報共有継続 ○幼稚園・保育園・小学校・中学校との連携
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<p>2-1 認知症支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○認知症の啓発・講座の開催 ○チームオレンジの普及活動 ○オレンジプロジェクトの実施 ○SOSネットワークやみまもりキーホルダーの活用をすすめる。 ○見守り協力店の普及 ○介護者の集いも参加しやすい内容を企画し出張形式でも開催する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<p>2-3 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ○関係機関とケアマネジャーの懇談会等を実施し、地域の情報を共有する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<p>2-6 地域ケア会議</p> <ul style="list-style-type: none"> ○いざという時の連絡先一覧を他地区へも情報提供をおこなう。 ○個別相談ケースの中から引き続き相談内容の多いテーマで話し合いを設定し、相談体制の整備や解決方法の検討および地域への周知を図っていく。 ○5職種で地域ケア会議の打ち合わせや振り返りを確実にを行う。

令和6年度六角橋地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	総合相談の際には、必要なサービス事業所をご利用者様、ご家族様に選んでいただけるようホームページ等を活用していきます。 選定の際には適切な支援ができるよう地域の情報収集、共有につとめます。	・年間計画を策定し、事故防止、個人情報保護、倫理規定、虐待防止等の研修を行います。 ・ヒヤリハットがあった場合には報告書を作成し、是正策を含め職員で話し合い、回覧することにより再発防止につとめます。 ・個人情報を取り扱う際には複数人で確認を行います。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・要支援1・2と認定を受けた方が住み慣れた地域で自立した生活ができるよう、ご利用者様の自主性を尊重したケアマネジメント、介護予防サービス計画の作成及びサービスの調整を行う。 ・部門内職員での情報共有を密に行い、急な対応等も迅速に行えるような体制を構築していく。また、住み慣れた地域での生活を支援するためには職員の専門性向上が不可欠であるため、年間を通じて内部での研修とともに、外部研修にも積極的に参加し知識と技術の向上につとめていく。 ・また、委託先の居宅介護事業所においても基本的な考え方が一致した介護予防ケアマネジメントを実施することができるよう研修等を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・関係行政機関、保健福祉医療機関、ボランティア団体との連携を図り、多様な事業者から総合的かつ効率的にサービスが提供されるように調整する。 ・ケアプラザにある居宅支援事業所として、医療依存度が高い方などの在宅限界を高めるなどの支援を行うと共に、難しい対応が必要な方の受入を積極的に行う。 ・定期的な部門の会議を開催し、担当不在時でも他職員が対応できる情報の共有を行っていく。 ・医療機関からの相談も受けられるように、顔の見える関係を築く。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	<ul style="list-style-type: none"> ・管理者1名(常勤兼務) ・社会福祉士2名(常勤兼務) ・主任介護支援専門員1名(常勤兼務) ・看護師1名(常勤兼務) 	<ul style="list-style-type: none"> ・管理者1名(常勤兼務) ・主任介護支援専門員2名(常勤兼務1名・常勤専従1名) ・介護支援専門員1名(常勤専従)
契約者数		

令和6年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期
1	サンSUNルーム	H24年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	乳幼児と保護者がいつでも遊びに来れる常設の場、休憩できる場としてケアプラザを開放する。	3:養育者及び乳幼児		常設のキッズルームを運営する。
2	子育て広場	H24年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て支援。乳幼児と保護者の交流の場を提供する。子育ての情報提供を発信する。	3:養育者及び乳幼児		乳幼児と保護者を対象とした交流の場を開催する。
3	白幡個別相談会	H27年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	包括支援センター職員が、ケアプラザへのアクセスが悪い地域に出向き、相談会を開催することで、情報提供や相談できる場を地域の中に作る。	1:高齢者		包括支援センター職員による相談会。
4	サンタクリーン大作戦	R5年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	大学生によるボランティア登竜門、自ら事業企画運営をする。また近隣企業や地域の方々との交流をはかる。	5:地域		地域住民との横のつながり 防災対策
5	出張介護者のつどい	H26年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護者の気分転換、相談の場を提供する。	1:高齢者		各回のテーマを決め、在宅で介護する方や介護に関心のある方へ情報や介護のコツを伝える。介護者同士の交流の機会を設ける。
6	セカンドライフ講座	R4年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	ライフデザインノートを活用し、人生のタイミングに合わせて必要なことを理解し準備する機会とする。	1:高齢者		全2回コース。 ①、家族構成から相続・遺言・弁護士 ②成年後見制度、死後事務について・弁護士
7	ライフデザインノート普及啓発講座	R3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	横浜市意思決定支援事業で神奈川区ではライフデザインノートの作成を行い、普及啓発を行う。	1:高齢者		ライフデザインノートの説明と書き方についての話。
8	司法書士・行政書士による無料相談会	H24年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	司法書士・行政書士による相談会を行い、成年後見制度や相続遺言等について専門的な相談ができる場を設ける。	1:高齢者	5	司法書士・行政書士による無料相談会。
9	オレンジプロジェクト	H28年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	オレンジプロジェクトの一環。認知症の理解を地域で深め、誰もが「認知症の方を受け入れ、社会の一員として迎え入れられるような地域をつくる」	5:地域		六角橋商店街内の店舗を活用しての認知症ミニ講座。
10	行政書士による無料相談会	R5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	行政書士による相談会を行い、成年後見制度や相続遺言等について専門的な相談ができる場を設ける。	5:地域		行政書士による無料相談会。
11	子ども・プール水遊びデー	H25年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て支援の一環として、夏休みの余暇を提供する。また、大学生の地域デビュー・ボランティアデビューの機会を作り出す。	3:養育者及び乳幼児		大学生ボランティアと共に、当施設3階でプールを開催。
12	オハナの遊び場	H28年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	学生ボランティアの定期的な活動の機会を提供すると共に、土曜日に家族そろって楽しめる企画を提供する。	4:子ども・青少年		神奈川大学ボランティア部GLOBAL☆YEN☆LEAPと共催し、学生と子育て世代双方が楽しめる企画を実施する。
13	まちなかクラシックス～まちの中の音楽会～	R3年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	コロナ禍で活動の機会を失っている学生へ発表の機会を提供するとともに、地域の中で外出の機会を失っている高齢者との音楽を通じての交流の機会を設ける。	5:地域		クラリネット4重奏の音楽会を開催。クラリネットを楽しむ～サマーコンサート～を定例化したもの。
14	ダンスが六角橋地域ケアプラザにやってきた	令和5年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	誰もが気軽にダンスを知りダンスを行い体を動かす多世代交流をはかる。	5:地域		多世代交流をダンスを通して行う
15	七夕飾りを飾ろう！！	H28年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	七夕の日に向けて、飾りの制作や飾りつけを通して地域の多世代交流をはかる。近隣の保育園との交流をはかる。	5:地域		七夕飾りの制作と飾りつけ

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）		■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることを ねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他	
---	--	---	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期
16	キャンドルナイト2023 (キャンドルホルダーづくり)	R2年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	子どもからお年寄りまで個人でも施設単位まで誰でも参加できる企画を実施すると共に、キャンドルホルダーを家形で統一することで「アフターコロナの夢」などを表現する。	5:地域		キャンドルナイト2021の開催に向けた作品づくりのワークショップを開催する、
17	キャンドルナイト2023	H30年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	子どもからお年寄りまで個人でも施設単位まで誰でも参加できる企画を実施すると共に、キャンドルホルダーを家形で統一することで「アフターコロナの夢」などを表現する。	5:地域		牛乳パックで一人ひとりオリジナルのキャンドルホルダーをつくり、神奈川区24か所・港北区12か所で同時に展示する。
18	まちを知ろう！ ハロウィンパレード	R2年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地元商店や企業と育て世代の交流の機会を創ると共に、学校法人三幸学園様と共催することで今後の連携の形を模索する。	5:地域		学校法人三幸学園の学生と共に、地元のお店や企業を回り、クリスマスプレゼントを買い街を知る企画を実施する。
19	ハイツ白幡東～健康ひろば	2019年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	包括支援センター職員が、ケアプラザへのアクセスが悪い地域に出向き、個別相談や介護予防等の取り組みをおこなう。地域との共催により見守り機能としての役割も果たす。	1:高齢者		・包括支援センター職員による個別相談会の実施。 ・介護予防につながるミニ勉強会や情報提供をおこなう。
20	認知症サポーター養成講座	2023年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	認知症の方やその家族が安心して生活が出来る情報を得ることができるよう、啓発活動を定期的に行う。またチームオンレンジモデル事業参加(地域カフェ等の支援者、福祉関係者)に向け、認知症をより理解するための講座の実施)	5:地域		・認知症サポーター養成講座の実施 ・一般住民だけでなく、地域活動者、貸館団体など、様々な方が参加できるよう随時開催する。
21	子ども三来ネットワーク	R4年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	昨年度開催された「みちあそび」の振り返りの会、今期自分たちのまちでも開催しているのか近隣のつこども関係者と一緒に交流し合い子どものも遊び場について話し合う	5:地域		子どもを中心にして、子どもの居場所を作っていく。その中で「みち」を使った遊びの提供を多世代で交流していくことを計画していく。
22	貸館団体部屋別清掃会	H29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	貸館団体の交流と地域福祉保健活動の支援	7:その他		貸館団体合同清掃会を利用者の声などから、部屋ごとの清掃会へ変更した。団体同士により深い交流や職員と話をする機会として貸館部屋別清掃会を実施する。
23	「白幡なかよしサロン」	2022年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	個別の相談ケースのデータより、自治町内会に通いの場(サロン・地域カフェ等)がない。所ほど、相談件数が低いという結果がある。	1:高齢者		アベノマスクを活用し、刺し子でコースターを作成する。 手芸だけでなく、簡単な体操などができる介護予防要素も取り入れる。
24	学校に行きづらい子その親のための居場所	2023年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	近年不登校の学生が増加傾向にあり、不登校の子ども達の居場所支援	4:子ども・青少年		不登校支援団体SOWとの共催。六角橋地域での不登校生の居場所づくりと情報発信。
25	コーヒーを学んでサロンを作ろう♪	H27年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	地域カフェ運営ボランティアの発掘と育成。	5:地域	5	ドールエネジェット六角橋店に協力を依頼し、コーヒーの淹れ方を学び地域カフェのボランティア育成を実施する全4回講座を開催。
26	横浜シニアボランティアポイント登録会	R4年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	65歳以上の元気高齢者の健康維持・介護予防・社会参加・地域貢献へ繋ぐ	1:高齢者	1	シニアボランティアポイント登録会の開催 身近な場所へ繋ぐ
27	障がい児放課後居場所づくり ～あみーば～	H26年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	学齢障がい児の放課後の居場所づくり、子供たちが気兼ねなく遊べる場を提供する。	2:障害児・者		障がい児と保護者のための遊び場、交流の場を提供する。今年度からは、隔月で親子の会とママの会を交互に開催する。
28	きょうだい児支援～地域のお兄さんとお姉さんとあそぼう～	R5年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	放課後デイサービス施設や障がい相談基幹との共催。放課後デイサービスに通うきょうだい児のための支援	5:地域		きょうだい児への支援の勉強会や地域交流をはかる。またきょうだい児の居場所づくり。
29	高齢者虐待防止研修～介護保険事業者向け～	R5年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	担当エリア内にある事業所へ高齢者虐待研修をおこない知識を深め、事業者間のつながりを持つ機会とする。	6:事業者		①講義:高齢者虐待の現状や根拠法、見立てと対応方法について ②グループワーク、質疑応答
30	介護保険勉強会	R5年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護保険制度についての理解と関係者の連携がスムーズに取れるようにするため。	5:地域		介護保険制度の説明と事例の共有

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）		■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることを ねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	---	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期
31	白幡・神北地区民生委員とケアマネジャー懇談会	R5年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	民生委員・児童委員とエリア内ケアマネジャーとの交流により地域の現状やお互いの活動を共有し、地域の高齢者支援を強化する。	5：地域	6	民生委員とケアマネジャーの活動及び業務内容を知る。地区の情報共有と意見交換。
32	神北・六角橋地区民児協合同研修会	R5年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	フレイルについて学ぶ。民生委員同士の交流。	5：地域		講演会フレイルについてとグループワーク
33	宿題お助けプロジェクト	R5年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	日本語を母国語としない小中学生の学習支援の場。互いの文化を知り、地域との交流も図る。 9月より「Let's study together」として名前変更	5：地域		外国に籍のある小中学生の学習支援
34	VR体験会～認知症体験会～	R5年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	認知症の症状を本人視点で体感し、認知症の症状がある方の世界や関わりについて学ぶ。	6：事業者		VR認知症体験と意見交換
35	VR体験会～看取り体験会～	R5年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	看取りまでのプロセスを疑似体験し、人生最後の時間をどのように迎えるかを考える機会とする。	6：事業者		VR看取り体験と意見交換
36	キャンドルナイトカフェ	R5年度	5：共催（1と3）	1：優先的に取り組み	昨年度の参加者の要望があり、地域カフェ連絡会を共催で、キャンドルナイト点灯と同時にカフェを開催する	5：地域		CP施設点灯日に隣の部屋で地域カフェを開催する。
37	誤嚥性肺炎の予防と摂食嚥下外来の活用～ケアマネに必要な視点～	R5年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	専門外来とケアマネジャーの顔の見える関係づくり、ケアマネジャーのスキルアップを目指す。	6：事業者		・摂食嚥下障害認定看護師からの講演（誤嚥性肺炎の予防/摂食嚥下外来の活用/ケアマネに必要な視点） ・質疑応答（摂食嚥下外来担当医/摂食嚥下認定看護師）
38	精神科領域の危険との連携～チームで支えるために～	R5年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	精神障害を抱える方を支援する機関とケアマネジャーの顔の見える関係づくり、ケアマネジャーのスキルアップを目的とする。	6：事業者		・神奈川区役所高齢障害者支援担当SWより講義（障害者支援担当MSWの仕事/事例提供他） ・各機関より説明（紫雲会横浜病院/神奈川区生活支援センター/神奈川区基幹相談支援センター） ・質疑応答
39	カフェ連絡会	H27年度	5：共催（1と3）	2：発展させるねらい	地域カフェ担い手さんとの連絡会・情報交換会	5：地域		・情報共有 ・他地区のカフェの工夫などの交換会

令和6年度「横浜市六角橋地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	21,761,717		21,761,717		21,761,717	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	65,500		65,500		65,500	
収入合計	21,827,217	0	21,827,217	0	21,827,217	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	13,783,717	0	13,783,717	0	13,783,717	法人本部経費含まない
本俸	9,500,000		9,500,000		9,500,000	
社会保険料	1,000,000		1,000,000		1,000,000	
手当計	3,163,717		3,163,717		3,163,717	
健康診断費	20,000		20,000		20,000	
勤労者福祉共済掛金			0		0	
退職給付引当金繰入額	100,000		100,000		100,000	
その他			0		0	
事務費	2,363,000	0	2,363,000	0	2,363,000	法人本部経費含まない
旅費	50,000		50,000		50,000	
消耗品費	900,000		900,000		900,000	
会議贈い費	20,000		20,000		20,000	
印刷製本費	100,000		100,000		100,000	
通信費	500,000		500,000		500,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
その他			0		0	
備品購入費	300,000		300,000		300,000	
図書購入費	10,000		10,000		10,000	
施設賠償責任保険	200,000		200,000		200,000	
職員等研修費	50,000		50,000		50,000	
振込手数料	5,000		5,000		5,000	
リース料			0		0	
手数料	50,000		50,000		50,000	
地域協力費	10,000		10,000		10,000	
その他	168,000		168,000		168,000	
事業費	236,000	0	236,000	0	236,000	法人本部経費含まない
運営協議会経費	20,000		20,000		20,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	216,000		216,000		216,000	
その他			0		0	
管理費	4,970,500	0	4,970,500	0	4,970,500	法人本部経費含まない
光熱水費	2,000,000		2,000,000		2,000,000	
清掃費	2,770,500		2,770,500		2,770,500	
機械警備費			0		0	
設備保全費	0	0	0	0	0	
空調衛生設備保守			0		0	
消防設備保守			0		0	
電気設備保守			0		0	
害虫駆除清掃保守			0		0	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費			0		0	
共益費			0		0	
その他	200,000		200,000		200,000	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	法人本部経費含まない
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	法人本部経費含まない
支出合計	21,827,217	0	21,827,217	0	21,827,217	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	216,000	0	216,000	0	216,000	
自主事業 収支	△ 216,000	0	△ 216,000	0	△ 216,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和6年度「横浜市六角橋地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	31,576,202		31,576,202		31,576,202	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	300,000		300,000		300,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,945,951		5,945,951		5,945,951	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			23,000		23,000	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	23,000		23,000		23,000	
収入合計	37,999,153	0	37,999,153	0	37,999,153	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	33,204,000	0	33,204,000	0	33,204,000	法人本部経費含まない
本俸	27,000,000		27,000,000		27,000,000	
社会保険料	600,000		600,000		600,000	
手当計	5,054,000		5,054,000		5,054,000	
健康診断費	50,000		50,000		50,000	
勤労者福祉共済掛金			0		0	
退職給付引当金繰入額	500,000		500,000		500,000	
その他			0		0	
事務費	1,800,000	0	1,800,000	0	1,800,000	法人本部経費含まない
旅費	100,000		100,000		100,000	
消耗品費	600,000		600,000		600,000	
会議贈り費	50,000		50,000		50,000	
印刷製本費	100,000		100,000		100,000	
通信費	400,000		400,000		400,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
その他			0		0	
備品購入費	200,000		200,000		200,000	
図書購入費	5,000		5,000		5,000	
施設賠償責任保険	80,000		80,000		80,000	
職員等研修費	100,000		100,000		100,000	
振込手数料	10,000		10,000		10,000	
リース料			0		0	
手数料	50,000		50,000		50,000	
地域協力費	30,000		30,000		30,000	
その他	75,000		75,000		75,000	
事業費	1,503,000	0	1,503,000	0	1,503,000	法人本部経費含まない
協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	100,000		100,000		100,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	151,000		151,000		151,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	300,000		300,000		300,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	322,000		322,000		322,000	
その他			0		0	
管理費	1,366,153	0	1,366,153	0	1,366,153	法人本部経費含まない
光熱水費	600,000		600,000		600,000	
清掃費	500,000		500,000		500,000	
機械整備費			0		0	
設備保全費	120,000	0	120,000	0	120,000	
空調衛生設備保守			0		0	
消防設備保守	100,000		100,000		100,000	
電気設備保守			0		0	
害虫駆除清掃保守	20,000		20,000		20,000	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費			0		0	
共益費			0		0	
その他	146,153		146,153		146,153	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	法人本部経費含まない
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	法人本部経費含まない
支出合計	37,999,153	0	37,999,153	0	37,999,153	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0
自主事業費 支出	873,000	0	873,000	0	873,000
自主事業 収支	△ 873,000	0	△ 873,000	0	△ 873,000

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和6年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名: 横浜市六角橋地域ケアプラザ

令和6年4月1日～ 令和7年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	7,000		7,000	12,000		12,000	26,000		26,000
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0
				0			0			0
				0			0			0
				0			0			0
				0			0			0
	その他			0			0			0
	収入合計(A)	7,000	0	7,000	12,000	0	12,000	26,000	0	26,000
支出	人件費	3,600		3,600	4,200		4,200	18,000		18,000
	事務費	500		500	800		500	1,000		1,000
	事業費	100		100	200		100	200		200
	管理費	100		100	100		100	100		100
	その他			6,000	9,000	0	9,000	500	0	500
	利用者負担軽減額			0			0			0
	消費税			0			0			0
	介護予防プラン委託料	6,000		6,000	9,000		9,000			0
				0			0			0
	その他			0			0	500		500
	支出合計(B)	4,300	0	10,300	14,300	0	13,900	19,800	0	19,800
	収支 (A) - (B)	2,700	0	-3,300	-2,300	0	-1,900	6,200	0	6,200